複数税率(軽減税率)対応

設定手順書

TE-2300 / TE-2500 / TE-3500 TE-5500 / TE-6500

10月1日以降実施版 《予約設定ではありません》

> 2019 年 9 月 カシオ計算機株式会社

1. 課税方式について

本手順書ではレジスターの課税方式を、以下のように設定致します。

課税方式		税率	税種
		1.00/	外税
祝工	通吊柷举	10%	内税
		00/	外税
祝乙	轮减优举 	8%	内税

Rev02(2019年9月)

2. 税率を設定する

- モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。
- ② 以下の通り操作します。



③ 税1(通常税率:10%)に10%の税率を設定します。以下の通り操作します。



④ 税2(軽減税率:8%)に8%の税率を設定します。以下の通り操作します。



⑤「小計」を押下します。



⑥ モードスイッチを「OFF」にします。表示が消えます。



3. 税額1円未満の端数処理設定

モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。



② 以下の操作をします。



③ 端数処理を設定して、「現/預」、「小計」を押します。



(ご購入直後は A=0、B=0、C=0、D=0 です)

課税方式		税率	税種	設定数値 入力箇所	設定数値
4世 1	诏供书交	1.00/	内税	Α	
		10%	外税	В	
税 2 軽減税率		er tel sta	内税	С	日末満切り捨て:1
		8%	外税	D	



- 4. 課税方式(部門 / PLU)を設定する
- モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。
- ② 以下の通り操作をします。



③「A」の部分に設定数値を入力し、部門 / PLU に課税方式を設定します。

課税方式		税率	税種	「A」の設定数値	備考
税1 通常税率		10%	内税	0	
			外税	1	
税 2 軽減税率		8%	内税	2	
			外税	3	
非課税				5	設定数値は5です

部門設定の場合



【設定例】

「部門1」を税1(通常税率:10%)/内税"に、

「部門3」を税2(軽減税率:8%)/外税"に設定する。







Rev02(2019年9月)



【設定例】

PLU10を税1(通常税率:10%)/外税"に PLU20を税2(軽減税率:8%)/内税"に設定する 100PLU11現/預20PLU22現/預

④ 最後に「小計」を押下します。





- 5. 課税方式(スキャニング PLU)を設定する
- モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。
- ② 以下の通り操作をします。



③「A」の部分に設定数値を入力し、スキャニング PLU に課税方式を設定します。

課税方式		税率	税種	「A」の設定数値	備考
	10%	内税	0		
柷⊥ 週吊祝率		外税	1		
税 2 軽減税率		8%	内税	2	
			外税	3	
非課税				5	設定数値は5です



【設定例】

「商品 A」を 税1(通常税率:10%)/ 内税"に、

「商品 B」を税2(軽減税率:8%)/外税"に設定する。



Rev02(2019年9月)

④ 最後に「小計」を押下します。





6. 取引シンボル文字の設定

レシートに印字される、軽減税率適用商品を示す「*」のシンボル文字を設定します。 取引シンボル文字の設定画面で、図2の通りに「*」を追加設定します。



《文字の入力について》

「かなめくり方式」とう携帯電話の文字入力に似た方法で入力します。 文字モードにおいては、次の通り各ボタンが、文字入力時の機能ボタンとなります。.

ボタン	文字入力時の機能	押下時の動作
		押下するごとに文字モードが
部門3		全角ひらがな → 半角カタカナ →
(m.12)		半角英字 → 半角数字 → ・・・
		と切り替ります (モードはループします)
部門 12	カーソル右移動ボタン	押下するごとにカーソルが右へ移動します
部門 2	カーソル左移動ボタン	押下するごとにカーソルが左へ移動します
部門 1	1 文字削除ボタン	押下するとカーソルにある文字が削除します
0	記号ボタン	押下するごとに記号を呼び出します
部門 6	変換ボタン	押下するごとに漢字変換されます
部門 7	変換確定ボタン	変換した漢字を確定します

Rev02(2019年9月)





7. 固定合計器キャラクター(文字)の設定

取引レシートや点検/精算レポートに印字される固定合計器の文字を、軽減税率対象の 分がどれになるか分かりやすくするため、以下の通り固定合計器の文字を設定します。

課税方式		税率	税種	印字項目	購入時の 設定文字	変更(設定する)文字
			内税	課税額	内税対象計	(変更しない)
				税額	内税	(変更しない)
税1 通常税率	10%	10% 外税	課税額	外税対象額	(変更しない)	
			税額	外税額	(変更しない)	
				課税額	内税対象計2	内税対象計*
		内柷	税額	内税 2	内税*	
祝2	軽减柷举	8%	8%	課税額	外税対象額2	外税対象計*
			外税	税額	外税額 2	外税額*

(青文字の通りに設定します)

《設定手順》

モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。



② 以下の通り操作します。



- ◆ 税2(軽減税率:8%)/内税の課税対象額文字の設定 ◆
- ③ 以下の通りキーを押下します。



Rev02(2019年9月)

④ 税 2(軽減税率:8%)/内税の課税対象額文字が表示されるので、
 以下の通り変更します。
 (文字入力の操作方法は割愛致します)

内税対象計*

⑤ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



◆ 税 2 (軽減税率:8%) /内税の税額文字の設定 ◆
 ⑥ 以下の通りキーを押下します。



⑦ 税 2 (軽減税率:8%) /内税の税額文字が表示されるので、
 以下の通り変更します。
 (文字入力の操作方法は割愛致します)

内税*

⑧ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



◆ 税 2 (軽減税率:8%) /外税の課税対象額文字の設定 ◆
 ⑨ 以下の通りキーを押下します。



Rev02(2019年9月)

⑩ 税 2 (軽減税率:8%) /外税の課税対象額文字が表示されるので、
 以下の通り変更します。
 (文字入力の操作方法は割愛致します)

外税対象計*

⑪ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



◆ 税 2 (軽減税率:8%) /外税の税額文字の設定 ◆
 ② 以下の通りキーを押下します。



③ 税 2 (軽減税率:8%) /外税の税額文字が表示されるので、
 以下の通り変更します。
 (文字入力の操作方法は割愛致します)

外税額*

⑭ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



15 最後に <小計> キーを押下します。



8. ボトメッセージの設定

ボトムメッセージに以下の通りの文字を設定し、「*」印字されている商品は、軽減税率 対象商品であることを案内する、ボトムメッセージの文言を設定します。

《設定するボトムメッセージの文字》

注) *は軽減税率適用

文字の入力方法は、「 6. 取引シンボル文字の設定 」の場合と同じになります。

モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。



② 以下の通り操作をします。



- ③ 以下の通り操作をします。 「注*は軽減税率適用」と文字を入力 現/預
- ④ 最後に「小計」を押下します。





9. ボトムメッセージを印字する設定

まず、現在の印字制御設定箇所に、他どのような設定がされているか確認をします。

モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。





設定のリストが印字されますので、「0017-22」のところの設定値を確認します。以下の 印字例では、設定値は「000000000」となります。

0016-22	0000000000
0017-22	000000000
0018-22	000000000
0019-22	000000000

ボトムメッセージ印字制御の設定は、設定数値 10 桁の最後の数値を「4」に設定します。

③ 以下の通り操作をします。



- ⑤ 最後に「小計」を押下します。



⑥ 最後に間違い無く設定ができたか、再度設定のリストを出力し確認をします。以下の通り操作します。

以下の設定のリストでは設定値が、「000000004」の設定に変わっていることが確認 できます。

0016-22	0000000000
0017-22	0000000004
0018-22	000000000
0019-22	0000000000



Rev02(2019年9月)

10. 点検/精算レポート固定合計印字制御の設定

初期状態の設定では点検/精算レポート印字において、税1(通常税率:10%)の内税と外税の課税対象額、課税額しか印字しません。税2(軽減税率:8%)の内税、外税の課税対象額、税額も印字するように設定します。

まず、現在の印字制御設定箇所に、他どのような設定がされているか確認をします。

① モードスイッチを「設定」に合わせます。

※キーは PGM キーを使用してください。



② 以下の通り操作をします。



設定のリストが印字されますので、「0009-22」のところの設定値を確認します。以下の 印字 例では、設定値は「2730017700」となります。

	22
:	
0007-22	0001000000
0008-22	0621037240
0009-22	2730017700
0010-22	200000000
0011-22	0000000000

③ 続けて「0009-22」の設定値の、頭から 2 桁目と 3 桁目の設定値を次の通りに 変更します。

桁目	変更する設置値
頭から2桁目	5
頭から3桁目	2



④ 最後に間違い無く設定ができたか、再度設定のリストを出力し確認をします。以下の通り操作をします。



以下の設定のリストでは、「2730017700」の設定値が、「2520017700」の設定に 変わっていることが確認できます。

	2
:	-
0007-22	0001000000
0008-22	0621037240
0009-22	2520017700
0010-22	200000000
0011-22	000000000



Rev02(2019年9月)

11. <->の課税ステータス設定

複数の税率を使用する取引に対応するため(軽減税率の取引に対応するため) <-> キーに非課税を設定をします。

モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。





③ 最後に <小計> キーを押下します。



④ モードスイッチを「OFF」にします。表示が消えます。



12.単価(部門/PLU)を設定する

- モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。
- ②以下の操作をします。



③ 単価を設定して、最後に「小計」を押します。

部門単価の場合



PLU 単価の場合





Rev02(2019年9月)

《設定例》 下記を設定します。 部門1: ¥800 PLU番号1: ¥120



④ 最後に「小計」を押下します。





13.単価(スキャニング PLU)を設定する

- モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。
- ②以下の操作をします。



③ 以下の通り操作し、単価を設定します。



《設定例》 下記を設定します。 商品 A: ¥800 商品 A: ¥350



④ 最後に「小計」を押下します。







